

第5回室蘭地区小学生チーム対抗バドミントン大会 要綱

参加選手の試合による交流を通して子供たちの健全育成に資するとともに、バドミントン競技の普及・発展のため開催するものです。また、公式戦であり経験できない団体戦とすることで、チームや仲間との共助の意識を育てることに資するものです。

主 催	伊達市バドミントン協会 伊達市バドミントンスポーツ少年団（伊達BJSC）及び育成母集団
日 時	令和7年12月27日（土）午前8時開場、受付～開会式～競技開始
会 場	伊達市総合体育館（伊達市松ヶ枝町34-1 TEL0142-23-8600）
種 目	団体戦 ※全種目とも男女混合。 1部～学年・性別問わない。 2部～学年・性別問わない。 3部～小学4年生以下で性別問わない。
競技方法	予選リーグ戦を行い、上位進出チームによる決勝トーナメントを予定。申込数にもよるが4チームで1ブロックとして予選リーグを行う。なお決勝トーナメントは2勝先勝した段階で試合終了とする。
競技要綱	①試合順は、複1→単1→複2とする。 ②各種目の競技レベルは1部を最上位とし、2部、3部と低くなっていくものとする。出場チームの競技レベルの判断は下枠を参考にしてください。 ③同一選手が複1と複2あるいは複と単を兼ねることはできない。 <div>競技レベルの判断について 1部：全道大会に出場経験のある選手が半数以上を占めるチーム 2部：全道大会出場経験のある選手が半数未満のチーム 3部：初心者・初級者レベルの選手で構成されているチーム（5・6年生は経験1年未満とする）</div>
チーム編成	監督1名・コーチ1名・選手5名以上8名未満。他団体との混成も可。
競技規則	現行（財）日本バドミントン協会競技規則および大会運営規定並びに公認審判員規定による。全試合15点（最大21点）3ゲームマッチを予定するが、参加チーム数によってはポイント制限なしで実施する事もあり得る。
使用器具	現行日本バドミントン協会検定合格水鳥球及び検定合格用器具を使用する。
審判・進行	①主審及び線審は対戦チームによる相互審判制とする。主審が低学年等の場合は保護者等の補助を可能とする。 ②チームは試合前にオーダーを提出すること。 ③チームの監督・コーチについて、団体指導者・コーチのほか保護者や高校生・中学生も担えることにし、複数チームの兼任も可とする。 ④大会進行は伊達BJSCの保護者に担っていただく予定。
参加資格	保護者の許可を得て、大会当日は団体指導者・保護者が引率できる小学生。
参加料	1チーム6千円。
組み合わせ	主催者で一括して行います。
公開練習	主催者で会場設営を行い設営終了後から。団体もしくはチーム単位で参加人

数に応じてあらかじめ割り振ります。

申込方法 ①所定の用紙にランク順に記入のうえ E メールにて提出を。

②申込締切 令和 7 年 1 2 月 1 2 日（土）

③申込及び問い合わせ先 伊達市バドミントンスポーツ少年団

〒052-0013 伊達市弄月町 5 2 - 4 4 小笠原 正光

E メール ohgassa@gmail.com

携帯電話 090-3774-5860

そ の 他 ①参加選手は、背面中央部にゼッケンを付けること。

②表彰は 3 位までと予定していますが、大会組み合わせの関係上変更する場合があります。

③主審・得点・線審については対戦チーム相互で担ってください。

※A・B チームが対戦する場合の例

1 試合目：主審 A・得点 B、2 試合目：主審 B・得点 A、3 試合目：主審 A・得点 B。線審は 3 試合とも A・B それぞれで。